

契約番号：2022000920
各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託
＜ 各務原市各務山の前町 1 丁目 98-1 地内ほか ＞

報 告 書
（概要版）

令和 5 年 3 月

＜ 目 次 ＞	
業務概要	1
調査実施数量表	2
調査地点位置図	3
地形地質概要	4
調査結果	5
地下水位について	6
孔内水平載荷試験結果	7
室内土質試験結果	7
盛土調査結果	8
考 察	9
調査地の地盤定数	9
地盤の液状化について	9
支持地盤と基礎形式	11
技術力向上、地域貢献等	12

各 務 原 市

株式会社朝日土質設計コンサルタント各務原営業所

《業務概要》

調査は、ボーリングを 16 箇所を実施したほか、ボーリング孔を用いて原位置試験を実施し、計画地の地層並びに土質工学的性質を把握し、設計・施工上の基礎資料を得ることを目的として実施したものである。

- 1)御発注者各務原市
- 2)業務名称各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託
- 3)履行場所各務原市各務山の前町 1 丁目 98-1 地内ほか
- 4)業務内容

ボーリング調査N=16 箇所 L=151m

標準貫入試験N=131 回

孔内水平載荷試験N=1 回

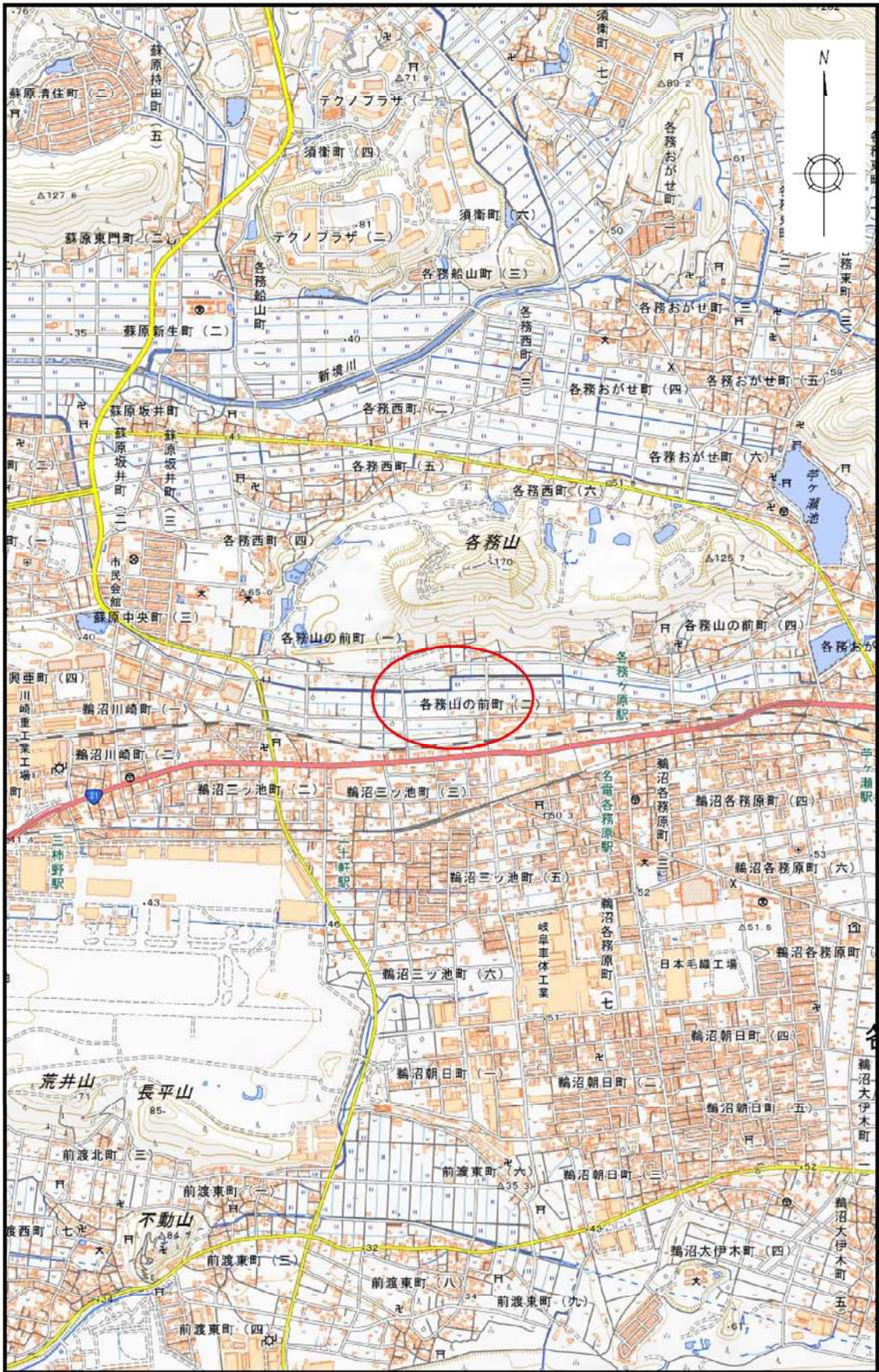
室内土質試験N=1 式
- 5)履行期間令和 4 年 9 月 16 日～令和 5 年 3 月 24 日
- 6)業務担当株式会社 朝日土質設計コンサルタント

管理技術者(技術士:建設部門)

現場作業責任者(地質調査技士)

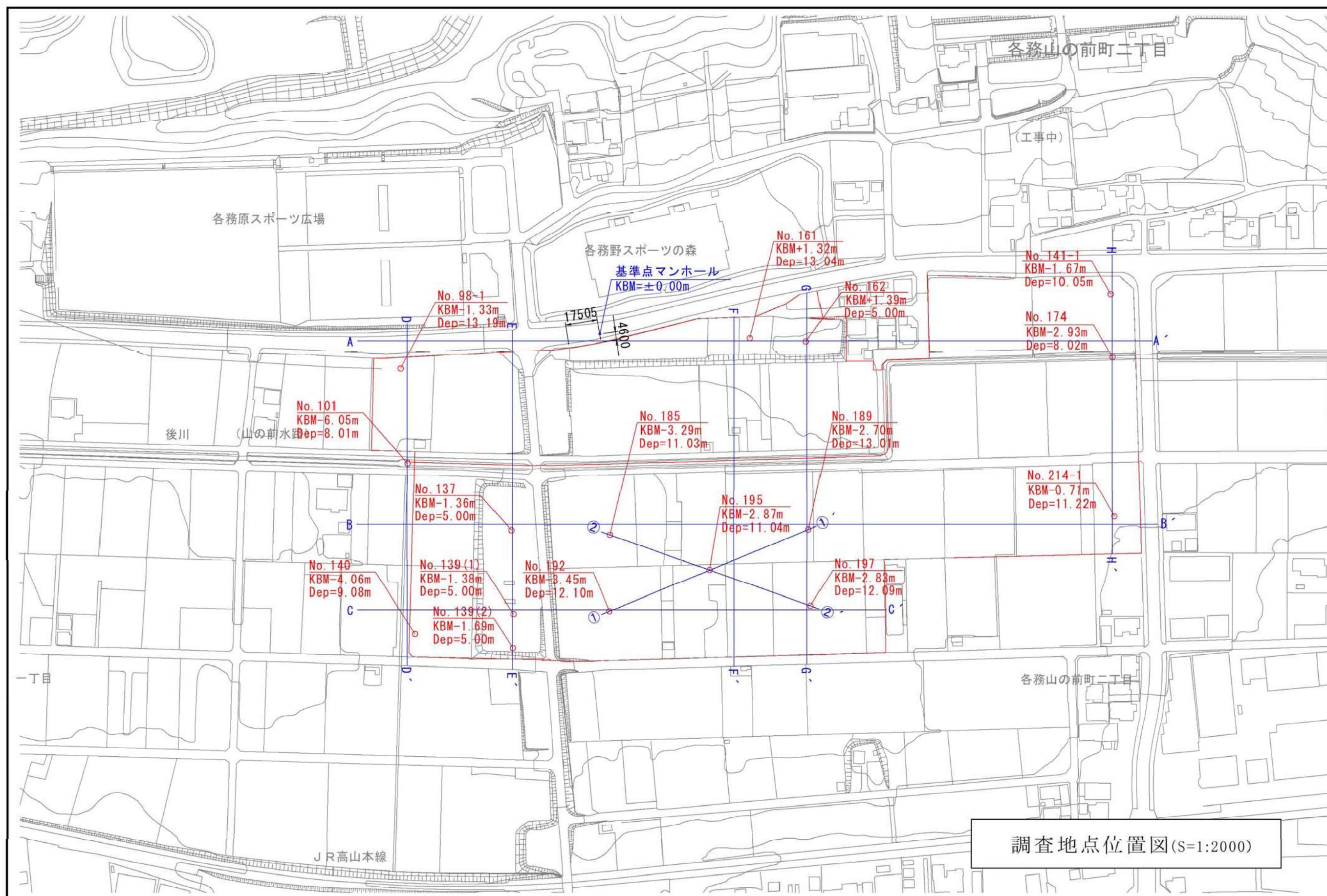
照査技術者(技術士:建設部門)

調査地案内図



調査実施数量表

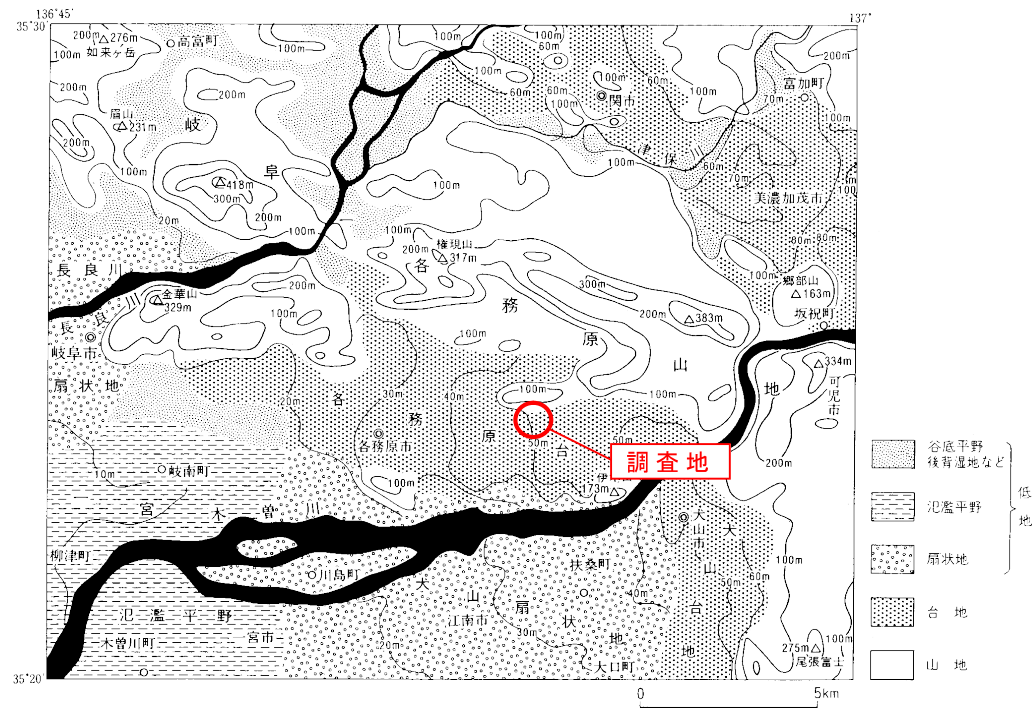
区分		単位	185	189	192	195	197	98-1	101	140	161	141-1	174	214-1	137	139(1)	139(2)	162	計
ノンコアボーリング																			
粘土・シルト	66	m	0.85	1.65	1.25	1.25	1.25			0.80		0.60							7.65
砂・砂質土	66	m	3.90	5.05	5.45	3.90	5.25	6.75	4.50	3.90	6.95	5.35	4.65	6.80					62.45
礫混じり土砂	66	m						2.50			2.50								5.00
玉石混じり砂礫	66	m	6.25	6.30	5.30	5.85	5.50	3.75	3.50	4.30	3.55	4.05	3.35	4.20					55.90
合計		m	11.00	13.00	12.00	11.00	12.00	13.00	8.00	9.00	13.00	10.00	8.00	11.00	0.00	0.00	0.00	0.00	131.00
オールコアボーリング																			
粘土・シルト	86	m													0.90	0.95	1.10		2.95
砂・砂質土	86	m													2.00	1.35	1.90	2.40	7.65
礫混じり土砂	86	m													2.10	2.70	2.00	2.60	9.40
玉石混じり砂礫	86	m																	0.00
合計		m	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.00	5.00	5.00	5.00	20.00
標準貫入試験																			
粘土・シルト	回			1	1	1	1												4
砂・砂質土	回		4	5	5	3	5	7	4	4	7	5	4	6					59
礫混じり土砂	回							2			2								4
玉石混じり砂礫	回		7	7	6	7	6	4	4	5	4	5	4	5					64
計		回	11	13	12	11	12	13	8	9	13	10	8	11	0	0	0	0	131
孔内水平載荷試験																			
普通載荷	回					1													1
室内土質試験																			
土の細粒分含有率試験	試料		1	2	3	1	2												9
足場仮設																			
平坦地	箇所		1	1	1	1	1	1		1	1	1		1	1	1	1	1	14
水上(水深1m以下)	箇所								1				1						2
調査孔閉塞																			
土砂閉塞	箇所		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	16



＜地形地質概要＞

＜地形概要＞

➤ 調査地付近は各務原台地と呼ばれる台地地域にある。

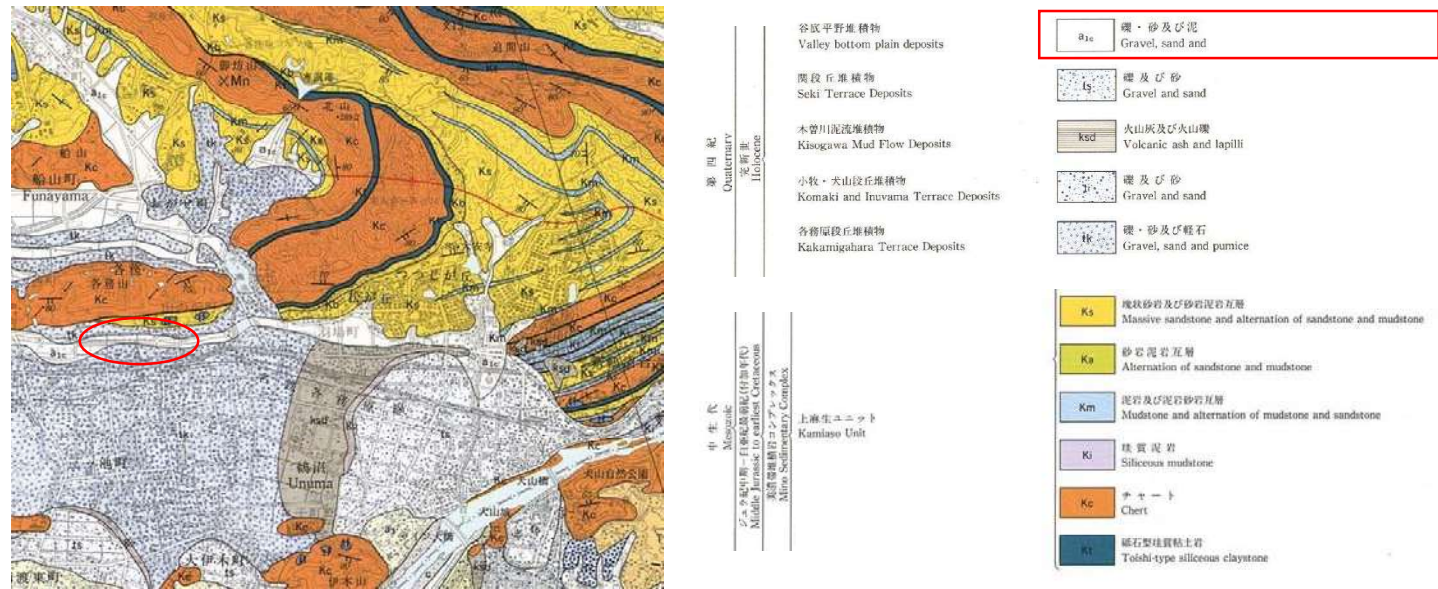


岐阜図幅地域の地形区分

「5 万分の 1 地質図幅 岐阜地域の地質：地質調査所」

＜地質概要＞

➤ 調査地付近の地質は、中生代に形成された美濃帯と呼ばれる基盤岩と、これを覆う第四紀更新統の各務原段丘堆積物、および同紀完新統の谷底平野堆積物等によって構成されている。
(下図参照)

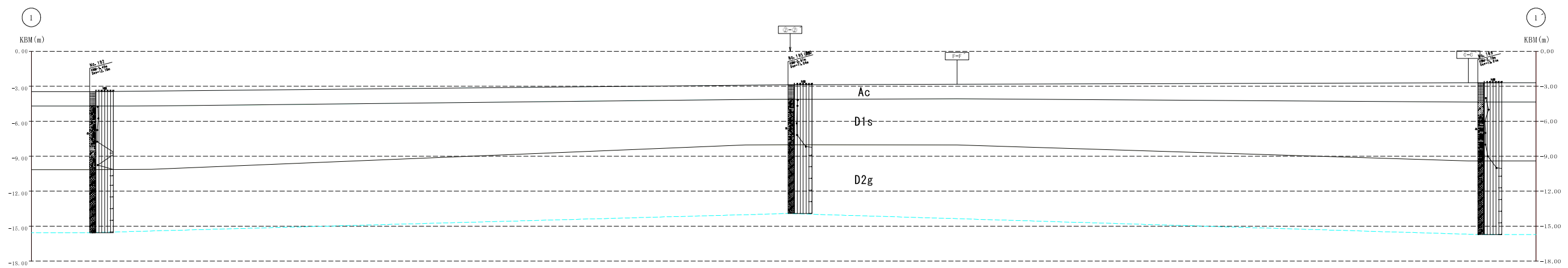


調査地付近の表層地質図(no scale)

「5 万分の 1 地質図 岐阜 H11.1：地質調査所」

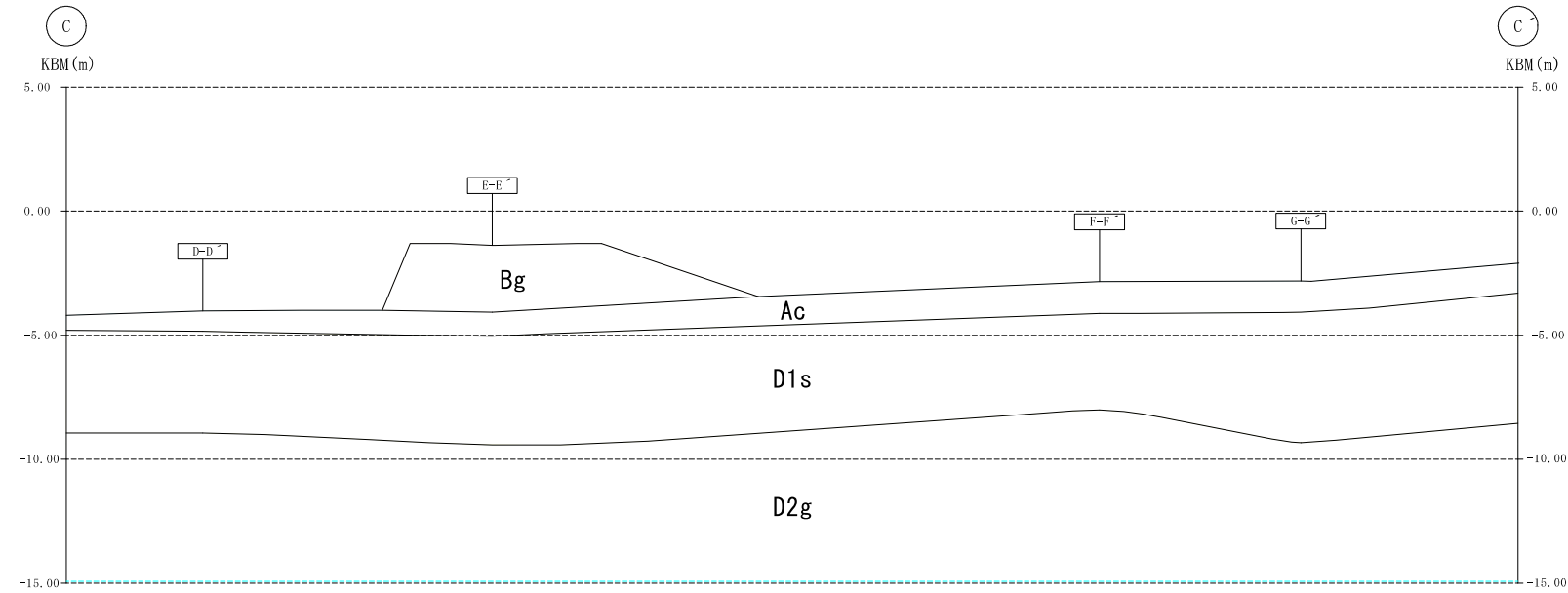
< 調査結果 >

①-①' 地質断面図



代表地質断面図(建屋計画部)

C-C' 地質断面図



代表地質断面図

設計 N 値(調査地全体)

地層記号	N値			
	採用データ数	採用範囲	平均値	設計N値
Bg	4	3～20	12.50	12
Ac	4	3～9	5.75	5
D1s	63	1～35	9.01	9
D2g	65	26～60	57.47	57

設計 N 値(建屋計画部)

地層記号	N値			
	採用データ数	採用範囲	平均値	設計N値
Ac	4	3～9	5.75	5
D1s	24	2～31	8.66	8
D2g	33	39～60	58.27	58

《地下水位について》

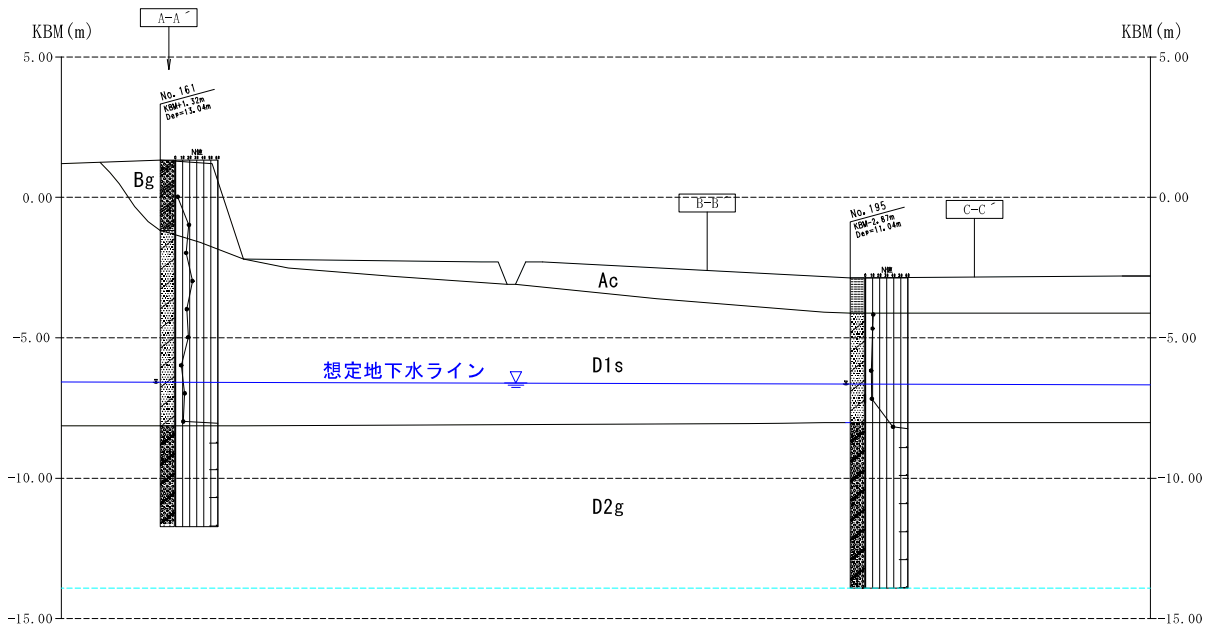
各孔の孔内水位の測定状況をまとめる。

孔内水位一覧表

調査地点	孔内水位	掘進深度	ケーシング深度	測定条件	測定日	地下水形態
	(G.L. m) (KBM= m)	(G.L. m) (KBM= m)	(G.L. m) (KBM= m)	測定層		
No.98-1 KBM-1.33m	-4.90 -6.23	-5.00 -6.33	-4.00 -5.33	無水掘り D1s	R4.12.12	自由地下水
No.101 KBM-6.05m	0.00 -6.05	- -	- -	- -	R4.12.6	水路水位
No.137 KBM-1.36m	確認されず -	- -	- -	- -	-	-
No.139(1) KBM-1.38m	確認されず -	- -	- -	- -	-	-
No.139(2) KBM-1.69m	確認されず -	- -	- -	- -	-	-
No.140 KBM-4.06m	-3.42 -7.48	-4.00 -8.06	-3.00 -7.06	無水掘り D1s	R4.12.22	自由地下水
No.141-1 KBM-1.67m	-2.00 -3.67	-2.50 -4.17	-1.50 -3.17	無水掘り D1s	R4.12.19	自由地下水
No.161 KBM+1.32m	-7.90 -6.58	-8.00 -6.68	-7.50 -6.18	無水掘り D1s	R4.12.15	自由地下水
No.162 KBM+1.39m	確認されず -	- -	- -	- -	-	-
No.174 KBM-2.93m	0.00 -2.93	- -	- -	- -	R4.12.22	水路水位
No.185 KBM-3.29m	-3.40 -6.69	-4.00 -7.29	-3.00 -6.29	無水掘り D1s	R4.12.12	自由地下水
No.189 KBM-2.70m	-4.00 -6.70	-4.50 -7.20	-3.50 -6.20	無水掘り D1s	R4.12.5	自由地下水
No.192 KBM-3.45m	-3.63 -7.08	-4.00 -7.45	-3.00 -6.45	無水掘り D1s	R4.12.26	自由地下水
No.195 KBM-2.87m	-3.77 -6.64	-4.00 -6.87	-3.50 -6.37	無水掘り D1s	R5.1.11	自由地下水
No.197 KBM-2.83m	-3.69 -6.52	-4.00 -6.83	-3.00 -5.83	無水掘り D1s	R5.1.6	自由地下水
No.214-1 KBM-0.71m	-5.80 -6.51	-6.00 -6.71	-5.00 -5.71	無水掘り D1s	R5.1.6	自由地下水

ボーリング調査にて確認した水位は、掘進終了後に無水掘りにて確認した孔内水位である。

本調査で確認された孔内水位は、各務原段丘堆積物(D1s)内に分布する自由地下水である。また、No.101,174は水路内でボーリング調査を実施しており、確認された孔内水位は水路水位となる。



調査地の地下水ライン

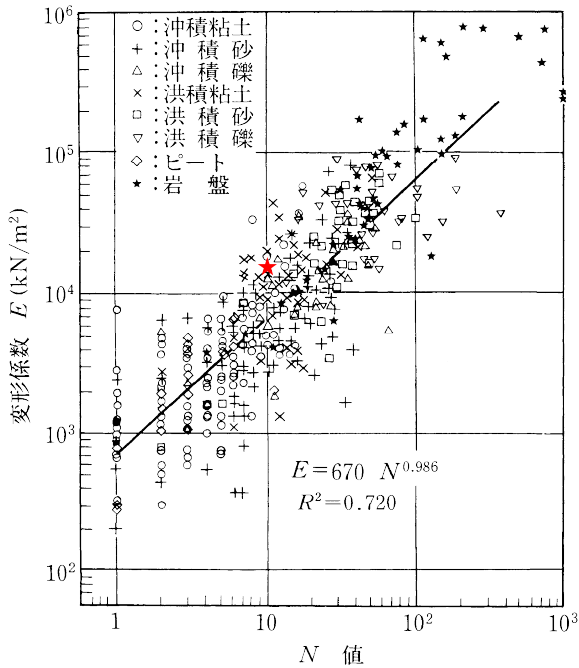
《孔内水平載荷試験結果》

孔内水平載荷試験結果をまとめる。

孔内水平載荷試験結果

試験 No.	試験深度 (G.L-m)	地層名	土質名	N値	地盤係数 <i>Km</i> (kN/m ³)	変形係数 <i>Em</i> (kN/m ²)	N値との 相関性
No.195	2.50	D1s	シルト混じり細砂	10	338,300	14,660	1,466 <i>N</i>

○各務原段丘堆積物・砂質土(D1s) *N*値相関性 *Em*=1,466*N*



★ No.195 試験値

変形係数と *N* 値の関係

「地盤調査の方法と解説 H25.3：地盤工学会」

今回の調査結果は、*Em* =1,466*N*(kN/m²)を示し、一般の相関性より若干高い値を示している。

《室内土質試験結果》

液状化検討に必要な物理特性をまとめる。

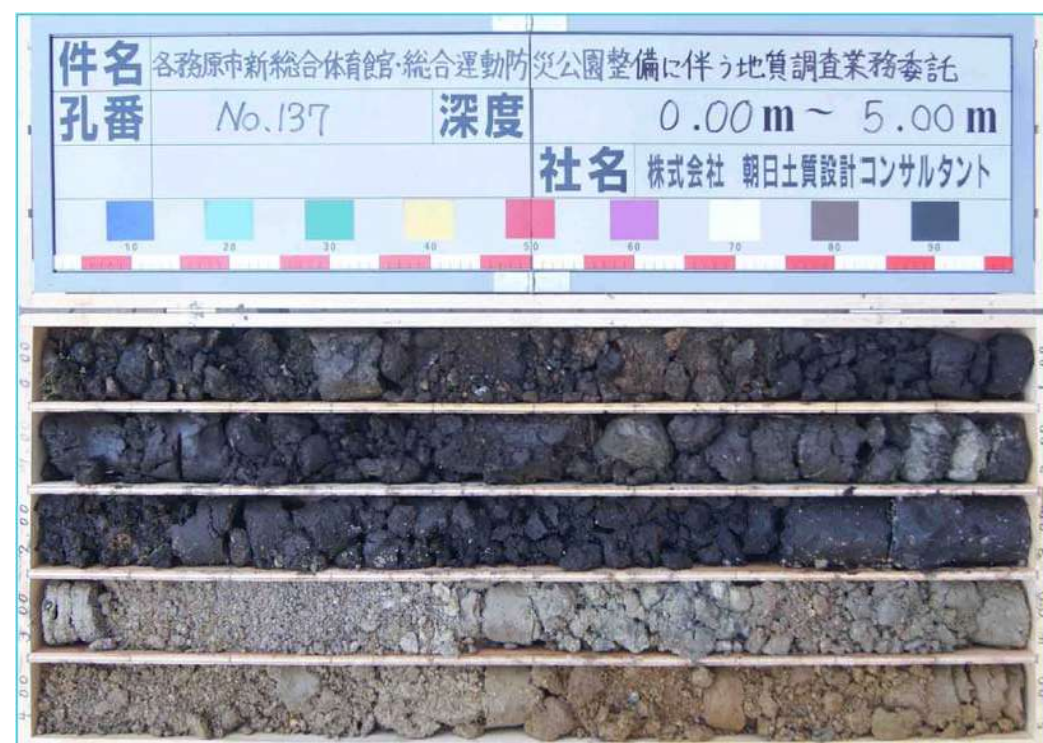
物理特性一覧

試料 番号	採取深度 (GL- m)	粒度組成(%)				細粒分 含有率 <i>Fc</i> (%)	50% 粒径 (mm)	10% 粒径 (mm)	塑性指数 IP
		粗粒分		細粒分					
		礫分	砂分	シルト分	粘土分				
185P-4	4.15～4.45	1.9	70.3	16.0	11.8	27.8	0.15	0.0024	NP
189P-4	4.15～4.45	0.7	76.9	12.8	9.6	22.4	0.23	0.0055	NP
189P-6	6.15～6.45	3.7	52.7	27.1	16.5	43.6	0.10	－	5.0
192P-4	4.15～4.45	6.9	65.1	11.4	16.6	28.0	0.27	－	NP
192P-5	5.15～5.42	42.5	50.9	4.4	2.2	6.6	1.6	0.18	NP
192P-6	6.15～6.45	0.0	65.0	23.7	11.3	35.0	0.13	0.0040	NP
195P-4	4.15～4.45	0.6	73.8	15.8	9.8	25.6	0.18	0.0051	NP
197P-4	4.15～4.45	0.7	70.8	14.9	13.6	28.5	0.24	0.0020	NP
197P-5	5.15～5.45	1.6	58.1	23.6	16.7	40.3	0.14	－	11.0

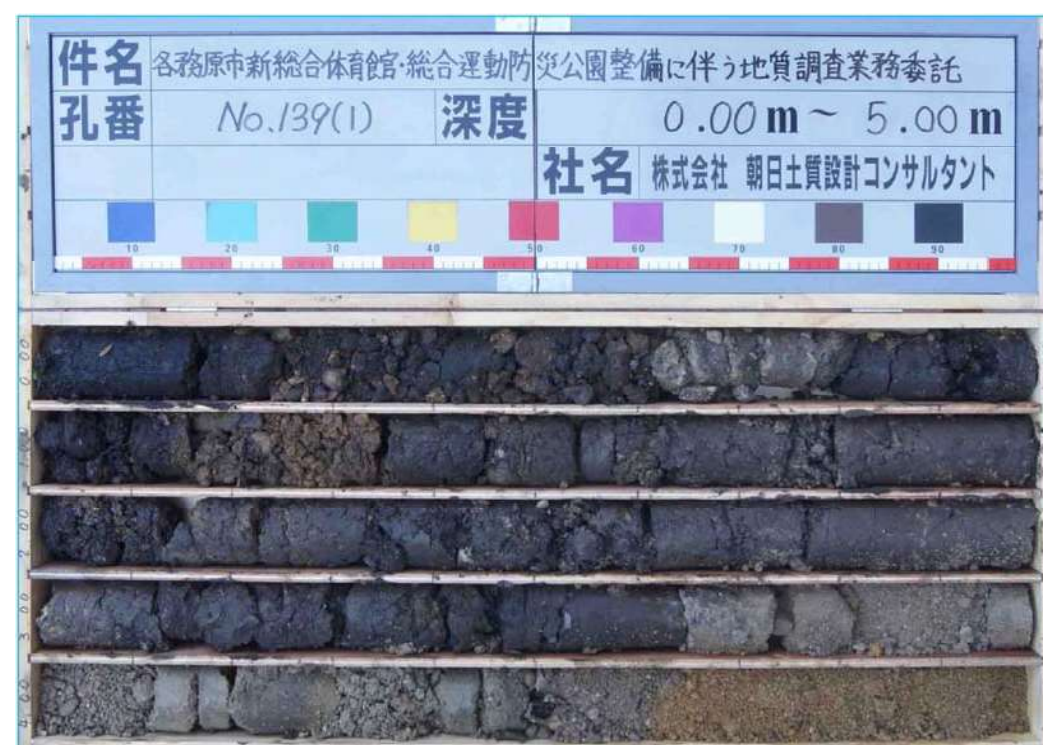
《盛土調査結果》

盛土調査は、オールコア掘削による盛土性状の目視確認を目的に、計画地内の盛土箇所4箇所にて実施した。

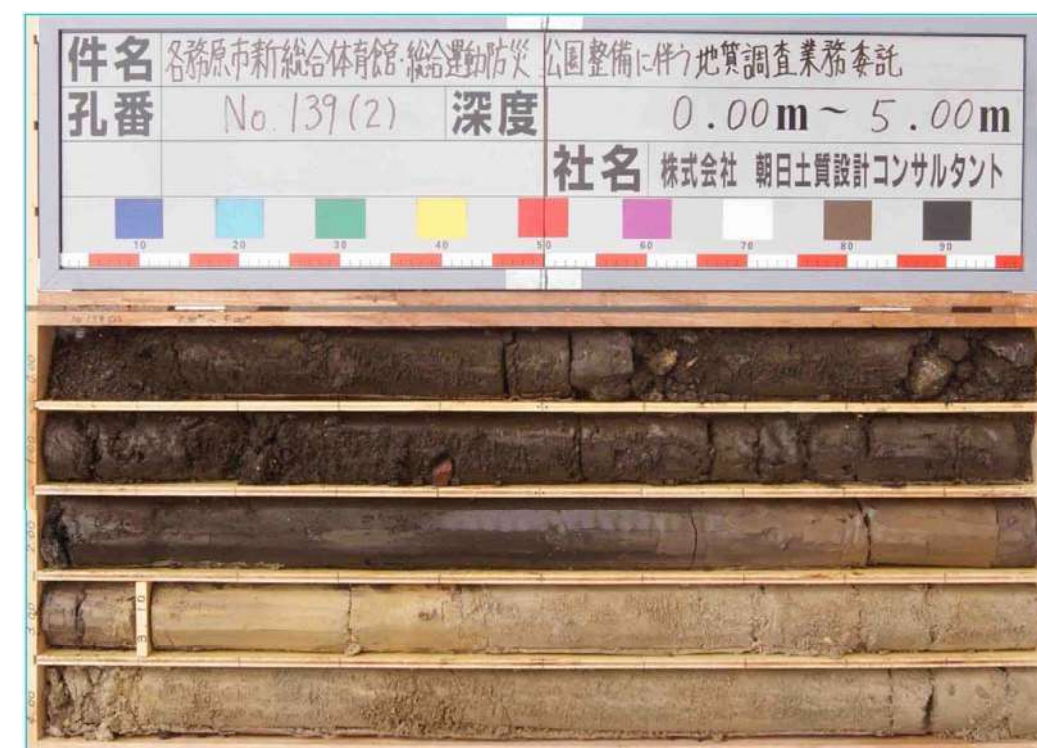
＜No.137 盛土＞



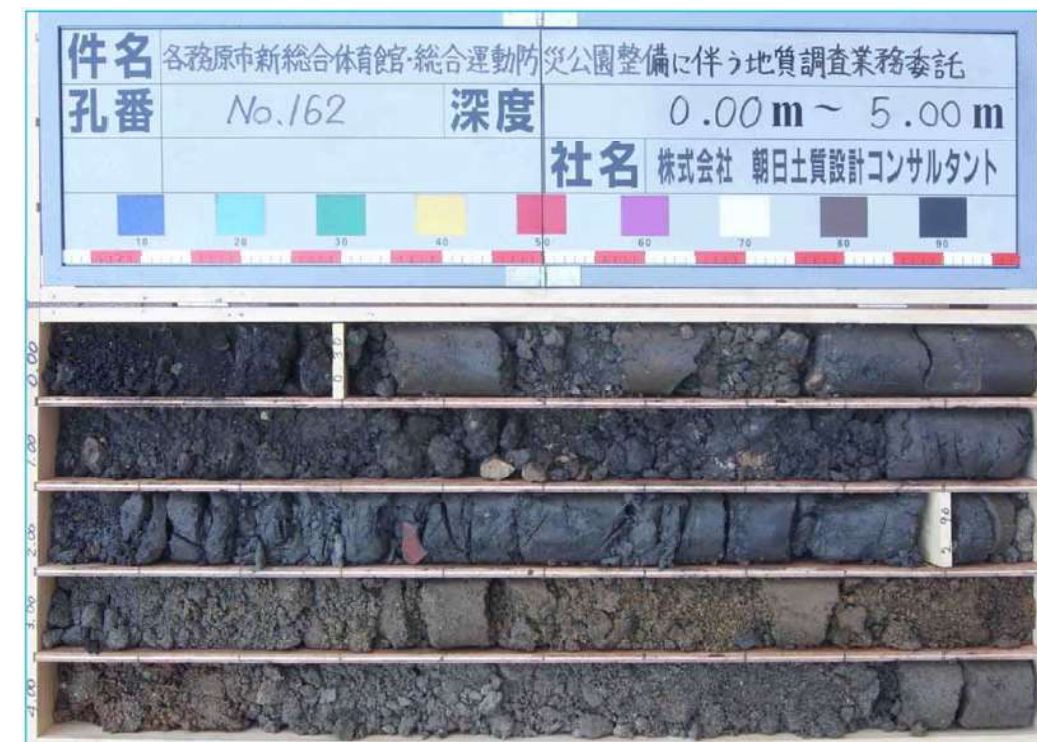
＜No.139(1)盛土＞



＜No.139(2)盛土＞



＜No.162 盛土＞



＜盛土評価＞

- ・一部盛土にてレンガ、コンクリート片等の混入が確認されるものの、全盛土にて意図的な埋立廃棄状況(大量の埋立廃棄物)は確認されていない。

＜考察＞

《調査地の地盤定数》

調査地各層の地盤定数をまとめる。

調査地全体の地盤定数

記号	設計 <i>N</i> 値	粘着力 c(kN/m ²)	せん断抵抗角 φ(°)	単位体積重量 γ t(kN/m ³)	変形係数 <i>E</i> (kN/m ²)
Bg	12	0	30	20	8400
Ac	5	31	0	16	3500
D1s	9	0	28	17	13194
D2g	57	0	48	20	39900

建屋計画部の地盤定数

記号	設計 <i>N</i> 値	粘着力 c(kN/m ²)	せん断抵抗角 φ(°)	単位体積重量 γ t(kN/m ³)	変形係数 <i>E</i> (kN/m ²)
Ac	5	31	0	16	3500
D1s	8	0	27	17	11728
D2g	58	0	49	20	40600

《地盤の液状化について》

・液状化の判定

各地点の液状化判定結果を以下より示す。

【物性値一覧表】:No.185 地下水位GL-3.40m

深度 (GL-m)	地質名	地層 記号	N値状況		液状化抵抗率 <i>FL</i>		
					レベル1		レベル2
			深度 (m)	<i>N</i> 値	1.5m/s ²	2.0m/s ²	3.5m/s ²
0.00 ～ 0.85	シルト	Ac	-	-	-	-	-
0.85 ～ 4.75	シルト質細砂	D1s	1.300	9	-	-	-
			2.300	7	-	-	-
			3.300	4	-	-	-
			4.300	5	1.568	1.176	0.672

【物性値一覧表】:No.189 地下水位GL-4.00m

深度 (GL-m)	地質名	地層 記号	N値状況		液化化抵抗率 FL		
					レベル1		レベル2
			深度 (m)	N値	1.5m/s ²	2.0m/s ²	3.5m/s ²
0.00 ~ 1.65	シルト	Ac	1.300	5	—	—	—
1.65 ~ 2.80	礫混じり粗砂	D1s	2.300	15	—	—	—
2.80 ~ 5.60	シルト混じり細砂		3.300	2	—	—	—
			4.300	4	1.556	1.167	0.667
			5.300	4	1.393	1.044	0.597
5.60 ~ 6.70	シルト質細砂	6.300	12	—	—	—	

【物性値一覧表】:No.192 地下水位GL-3.63m

深度 (GL-m)	地質名	地層 記号	N値状況		液状化抵抗率 FL		
					レベル1		レベル2
			深度 (m)	N値	1.5m/s ²	2.0m/s ²	3.5m/s ²
0.00 ～ 1.25	シルト	Ac	-	-	-	-	-
1.25 ～ 4.70	シルト混じり細砂	D1s	1.300	6	-	-	-
			2.300	8	-	-	-
			3.300	4	-	-	-
			4.300	4	1.521	1.141	0.652
4.70 ～ 5.65	礫混じり粗砂	D1s	5.285	60	5.326	3.995	2.283
5.65 ～ 6.70	シルト混じり細砂		6.300	6	-	-	-

【物性値一覧表】:No.195 地下水位GL-3.77m

深度 (GL-m)	地質名	地層 記号	N値状況		液状化抵抗率 FL		
					レベル1		レベル2
			深度 (m)	N値	1.5m/s ²	2.0m/s ²	3.5m/s ²
0.00 ～ 1.25	シルト	Ac	-	-	-	-	-
1.25 ～ 5.15	シルト質細砂	D1s	1.300	11	-	-	-
			2.300	10	-	-	-
			3.300	8	-	-	-
			4.300	9	2.271	1.703	0.973

【物性値一覧表】:No.197 地下水位GL-3.69m

深度 (GL-m)	地質名	地層 記号	N値状況		液状化抵抗率 FL		
					レベル1		レベル2
			深度 (m)	N値	1.5m/s ²	2.0m/s ²	3.5m/s ²
0.00 ～ 1.25	シルト	Ac	-	-	-	-	-
1.25 ～ 4.75	シルト混じり細砂	D1s	1.300	10	-	-	-
			2.300	7	-	-	-
			3.300	7	-	-	-
			4.300	8	2.078	1.559	0.891
4.70 ～ 6.50	シルト質細砂	D1s	5.300	31	-	-	-
			6.300	14	-	-	-

1.5m/s²を設定した場合、 FL 値 1 以下を示す土層はない。
2.0m/s²を設定した場合、 FL 値 1 以下を示す土層はない。
3.5m/s²を設定した場合、D1s 層の一部で FL 値 1 以下を示す。

調査地盤の液状化指数 P_L

検討地点	液状化指数 PL		
	レベル1		レベル2
	1.5m/s ²	2.0m/s ²	3.5m/s ²
No.185	0.00	0.00	2.44
No.189	0.00	0.00	4.46
No.192	0.00	0.00	2.45
No.195	0.00	0.00	0.28
No.197	0.00	0.00	0.77

調査地の P_L 値を設計用水平加速度毎にまとめる。
1.5m/s²を設定した場合、 P_L 値 0.00 を示し、地盤全体として「液状化危険性はかなり低い」と評価される。
2.0m/s²を設定した場合、 P_L 値 0.00 を示し、地盤全体として「液状化危険度はかなり低い」と評価される。
3.5 m/s²を設定した場合、 P_L 値 0.28～4.46 を示し、地盤全体として「液状化危険度は低い」と評価される。

調査地の地表変位 D_{ey}

検討地点	地表変位 D_{ey} (m)		
	レベル1		レベル2
	1.5m/s ²	2.0m/s ²	3.5m/s ²
No.185	0.000	0.000	0.014
No.189	0.000	0.000	0.028
No.192	0.000	0.000	0.012
No.195	0.000	0.000	0.003
No.197	0.000	0.000	0.004

調査地における地表変位の評価を以下にまとめる。
1.5m/s² で、「液状化程度：なし」、2.0m/s² で「液状化程度：なし」、3.5m/s² で「液状化程度：軽微」と評価される。

《支持地盤と基礎形式》

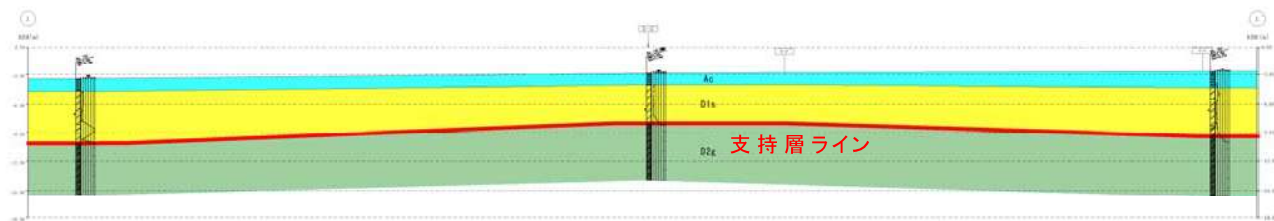
・支持地盤の選定

建屋計画部の地盤状況を以下に示す。

地 質 凡 例

地質年代		地質系統	地層名	記 号
新生代 第四紀	完新世	沖積層	粘性土	A c
	更新世	各務原段丘堆積物	砂質土	D1 s
		第二礫層	礫質土	D2 g

①-①' 地質断面図



建屋計画部地質断面図(no scale)

支持地盤としての適否

地質年代		地質系統	記号	土質記号	N値			液状化	支持層としての 適否	
					最小値	最大値	平均値			
新生代 第四紀	完新世	沖積層	Ac	粘性土	3	9	5	無	・N値が小さく、層厚が薄い。	×
	更新世	各務原段丘堆積物	D1s	砂質土	2	31	8	レベル2	・N値範囲2～31とばらつきが大きい。 ・レベル2地震で液状化が懸念される。	×
		第二礫層	D2g	礫質土	39	60	58	無	・平均N値58の堅固な地層である。 ・層厚5m以上確認される。	○

地質層序は、上位より沖積層・粘性土(Ac)、各務原段丘堆積物・砂質土(D1s)、第二礫層(D2g)の順である。

沖積層・粘性土(Ac)は N 値 3～9 を示す地盤である。N 値が小さく、層厚が薄いため、荷重の大きい構造物の支持地盤には適さない。

各務原段丘堆積物・砂質土(D1s)は N 値 2～31 を示す地盤である。N 値のばらつきがあり、また、レベル 2 地震時に液状化の懸念が残る地層である。支持地盤としての信頼性は低い。

第二礫層・礫質土(D2g)は N 値 39～60 を示す密な地盤で、層厚も 5m 以上を有することから、支持地盤として適している。

以上より、構造物に対する支持地盤として考えた場合、調査地では第二礫層・礫質土(D2g)が最も信頼性の高い支持地盤と判断される。

・基礎形式

各ボーリング地点における支持地盤(D2g)の出現深度を以下に示す。

No.185	GL-4.75m(KBM-8.04m)
No.189	GL-6.70m(KBM-9.40m)
No.192	GL-6.70m(KBM-10.20m)
No.195	GL-5.15m(KBM-8.02m)
No.197	GL-6.50m(KBM-9.33m)

GL-4.75～6.70m より分布する第二礫層・礫質土(D2g)以深を支持地盤とした場合、出現深度が深いため、基礎形式は杭基礎が考えられる。

表に杭の各施工法の概略的特徴を示す。

杭の各施工法の概略的特徴

	長 所	短 所	問題を生じやすい地盤
打込み杭	●施工時に1本1本の杭についての支持力管理が可能	●騒音・振動が大きい ため、市街地での施工が困難	●支持層が傾斜している場合→杭の曲がり、破損を生じる。 ●リバウンドの大きい地盤（細砂、シルト）で先端閉そく（塞）杭を用いると貫入困難となる。 ●転石のある地盤→杭が曲がる。破損する。
埋込み杭	●騒音・振動が比較的小さい	●施工方法、施工者によるばらつきが大きい ●廃泥水処理が困難	●被圧水を持つ砂層→ボーリングを生じる。 ●転石のある地盤→掘削に時間がかかる。施工不可能な場合も多い。
場所打ち杭	●騒音・振動が比較的小さい	●施工者によるばらつきが大きい。 ●廃泥水処理が困難 ●スライム処理が複雑で熟練を要す	●被圧水を持つ砂層→ボーリングを生じる。 ●水位の低い砂、砂礫層→泥水が流出し、孔壁が崩壊する。 ●転石のある地盤→掘削に時間がかかる。 ●地下水流のある地盤→セメント分が流出する。

「杭基礎のトラブルとその対策 H3.4：土質工学会」

調査地における杭の設計・施工上問題となる点を以下にあげる。

- (1)地下水位が GL-3.40～4.00m 付近に分布する。
- (2)中間層(D1s)に φ 5～30mm 程の垂角礫が混入する。
- (3)支持層(D2g)に φ 150～600mm 程の玉石が混入する。

基礎形式や施工法については、ここに記した地質条件の他に、計画構造物の規模や構造・施工性・安全性・経済性・環境面など、種々の諸条件を充分に考慮して選定する必要がある。

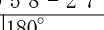
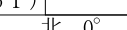
ボーリング柱状図

調 査 名	各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託
-------	----------------------------------

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 98-1			調査位置		岐阜県各務原市各務山の前町地内						北緯		35° 24' 20.7"					
発注機関	各務原市教育施設整備推進室					調査期間		令和 4 年 12 月 12 日 ~ 4 年 12 月 14 日				東経		136° 53' 27.7"					
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)			主任技師		[Redacted]		現 場 代 理 人		[Redacted]		コ ア ア 鑑 定 者		[Redacted]		ボーリング責任者		[Redacted]	
孔口標高	KBM -1.33m	角 度		方 向		地盤勾配		使用機種	試錐機			D 0 - D			ハンマー落下用具		半自動型		
総掘進長	13.19m								エンジン			N F D - 9			ポンプ		B G - 3 C		

[illegible]

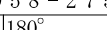
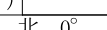
ボーリング柱状図

調 査 名	各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託
-------	----------------------------------

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 101			調査位置		岐阜県各務原市各務山の前町地内						北緯		35° 24' 18.9"		
発注機関	各務原市教育施設整備推進室					調査期間		令和 4 年 12 月 6 日 ~ 4 年 12 月 8 日				東経		136° 53' 28.0"		
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)			主任技師		[REDACTED]		現 場 代 理 人		[REDACTED] コア鑑定者 [REDACTED]		ボーリング責任者		[REDACTED]		
孔口標高	KBM -6.05m	角 度		方 向		地盤 勾配		使用 機種	試錐機			D0-D		ハンマー 落下用具	半自動型	
総掘進長	8.01m								エンジン			NFD-9		ポンプ	BG-3C	

[illegible]

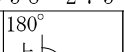
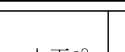
ボーリング柱状図

調 査 名	各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託
-------	----------------------------------

[illegible]

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 137			調査位置		岐阜県各務原市各務山の前町地内					北緯	35° 24' 17.8"			
発注機関	各務原市教育施設整備推進室					調査期間	令和 5年 1月 17日 ~ 5年 1月 18日					東経	136° 53' 30.2"		
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)			主任技師	[REDACTED]		現代理人	[REDACTED]		コア鑑定者	[REDACTED]		ボーリング責任者	[REDACTED]	
孔口標高	KBM -1.36m	角 	方 北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配 	使用機種	試錐機 D0-D					ハンマー 落下用具	半自動型			
総掘進長	5.00m					度	向	エンジン NFD-9					ポンプ	BG-3C	

[illegible]

ボーリング柱状図

調 査 名 各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託

[illegible]

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 139 (1)				調査位置		岐阜県各務原市各務山の前町地内						北緯		35° 24' 16.3"												
発注機関	各務原市教育施設整備推進室						調査期間		令和 5 年 1 月 16 日 ~ 5 年 1 月 17 日				東経		136° 53' 30.3"												
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)				主任技師		[REDACTED]		現代理人		[REDACTED]		コア鑑定者		[REDACTED]		ボーリング責任者		[REDACTED]								
孔口標高	KBM -1.38m	角 180° 上 90° 下 0° 方 北 0° 270° 90° 東 180° 西 南 地盤勾配 鉛直 90° 水平0° 0° 使用機種	北 0°		270°		90°		東		180°		南		試錐機		D 0 - D		ハンマー 落下用具		半自動型						
総掘進長	5.00m		度		0°		0°		向		270°		90°		東		180°		南		エンジン		N F D - 9		ポンプ		B G - 3 C

[illegible]

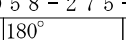
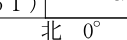
ボーリング柱状図

調 査 名	各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託
-------	----------------------------------

[illegible]

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 139 (2)				調査位置	岐阜県各務原市各務山の前町地内						北緯	35° 24' 15.6"			
発注機関	各務原市教育施設整備推進室					調査期間	令和 5年 1月 26日 ~ 5年 1月 27日						東経	136° 53' 30.3"		
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)				主任技師	[REDACTED]		現代理人	[REDACTED]		コ鑑定者	[REDACTED]		ボーリング責任者	[REDACTED]	
孔口標高	KBM -1.69m	角 度		方 向		地盤勾配		使用機種	試錐機			D O - D		ハンマー 落下用具	半自動型	
総掘進長	5.00m								エンジン			N F A D 1 2		ポンプ	B G - 4	

[illegible]

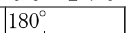
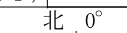
ボーリング柱状図

調 査 名 各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託

[illegible]

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 140			調査位置		岐阜県各務原市各務山の前町地内					北緯		35° 24' 15.9"					
発注機関	各務原市教育施設整備推進室					調査期間		令和 4年 12月 21日 ~ 4年 12月 23日					東経		136° 53' 28.1"			
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)			主任技師		[REDACTED]		現場代理人		[REDACTED]		コア鑑定者		[REDACTED]		ボーリング責任者	[REDACTED]	
孔口標高	KBM -4.06m	角 	方 	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配 	鉛直 90° 0°	使用機種	試錐機				D0-D		ハンマー 落下用具	半自動型			
総掘進長	9.08m							エンジン				NFD-9		ポンプ	BG-3C			

[illegible]

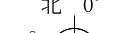
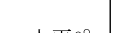
ボーリング柱状図

調 査 名	各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託
-------	----------------------------------

[illegible]

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 141-1			調査位置		岐阜県各務原市各務山の前町地内					北緯		35° 24' 22.0"				
発注機関	各務原市教育施設整備推進室					調査期間		令和 4年 12月 19日 ~ 4年 12月 21日			東経		136° 53' 43.4"				
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)			主任技師		[REDACTED]		現 場 代 理 人		[REDACTED] コ ー 鑑 定 者		[REDACTED]		ボーリング 責 任 者		[REDACTED]	
孔 口 標 高	KBM -1.67m	角 	方 向	北 0°  270° 西 90° 東 180° 南	地盤 勾 配	 鉛直 90° 0° 水平 0°	使用 機種	試 錐 機			D 0 - D		ハンマー 落下用具		半自動型		
総掘進長	10.05m							エ ン ジ ン			N F D - 9		ポ ン プ		B G - 3 C		

[illegible]

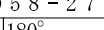
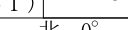
ボーリング柱状図

調 査 名	各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託
-------	----------------------------------

[illegible]

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 161		調査位置		岐阜県各務原市各務山の前町地内							北緯		35° 24' 21.1"				
発注機関	各務原市教育施設整備推進室				調査期間		令和 4年 12月 14日 ~ 4年 12月 16日					東経		136° 53' 35.5"				
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)		主任技師		[REDACTED]		現 場 代 理 人		[REDACTED]		コ ン 定 者		[REDACTED]		ボーリング責任者		[REDACTED]	
孔口標高	KBM +1.32m	角 度		方 向		地盤勾配		使用機種	試錐機			D 0 - D			ハンマー 落下用具		半自動型	
総掘進長	13.04m								エンジン			N F D - 9			ポンプ		B G - 3 C	

[illegible]

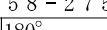
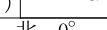
ボーリング柱状図

調 査 名 各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託

[illegible]

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 162		調査位置		岐阜県各務原市各務山の前町地内							北緯		35° 24' 21.1"					
発注機関	各務原市教育施設整備推進室					調査期間		令和 5 年 1 月 10 日 ~ 5 年 1 月 11 日					東経		136° 53' 36.7"				
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)			主任技師		[REDACTED]		現 場 代 理 人		[REDACTED]		コ ン 定 者		[REDACTED]		ボーリング責任者		[REDACTED]	
孔口標高	KBM +1.39m	角 度		方 向		地盤勾配		使用機種	試錐機			D 0 - D			ハンマー落下用具		半自動型		
総掘進長	5.00m								エンジン			N F D - 9			ポンプ		B G - 3 C		

[illegible]

ボーリング柱状図

調 査 名	各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託
-------	----------------------------------

[illegible]

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 174			調査位置		岐阜県各務原市各務山の前町地内					北緯	35° 24' 20.9"			
発注機関	各務原市教育施設整備推進室					調査期間	令和 4年 12月 21日 ~ 4年 12月 23日					東経	136° 53' 43.4"		
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)			主任技師	[REDACTED]		現代理人	[REDACTED]		コ鑑定者	[REDACTED]		ボーリング責任者	[REDACTED]	
孔口標高	KBM -2.93m	角 上 180° 90° 下 0° 0°	方 向 北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配		使用機種	試錐機				ハンマー 落下用具		半自動型		
総掘進長	8.02m						エンジン				ポンプ		BG-3C		

[illegible]

ボーリング柱状図

調 査 名	各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託
-------	----------------------------------

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 185			調査位置		岐阜県各務原市各務山の前町地内						北緯		35° 24' 17.6"	
発注機関	各務原市教育施設整備推進室					調査期間		令和 4 年 12 月 9 日 ~ 4 年 12 月 13 日				東経		136° 53' 32.3"	
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)			主任技師		[REDACTED]		現代場 代理人		[REDACTED] コア 鑑定者 [REDACTED]		ボーリング 責任者		[REDACTED]	
孔口標高	KBM -3.29m	角 	方 北 0° 270° 西 東 90° 180° 南	地盤 勾配 	使用 機種	試錐機				D 0 - D		ハンマー 落下用具		半自動型	
総掘進長	11.03m					度	向	エンジン				N F D - 9		ポンプ	

[illegible]

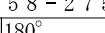
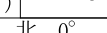
ボーリング柱状図

調 査 名	各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託
-------	----------------------------------

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 189		調査位置		岐阜県各務原市各務山の前町地内							北緯		35° 24' 18.1"				
発注機関	各務原市教育施設整備推進室					調査期間		令和 4年 12月 5日 ~ 4年 12月 9日					東経		136° 53' 36.8"			
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)			主任技師		[REDACTED]		現代場人		[REDACTED]		コ鑑ア者		[REDACTED]		ボーリング責任者	[REDACTED]	
孔口標高	KBM -2.70m	角 度		方 向		地盤勾配		使用機種	試錐機			D0-D			ハンマー落下用具		半自動型	
総掘進長	13.01m								エンジン			NFD-9			ポンプ		BG-3C	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相對密度	相對稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験					原位試験		試料採取			室内試験(月日)			
											深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	深 度 (m)	試験名 および結果	深 度 (m)	試料 番号	採取 方法				
												0 〜 10	10 〜 20	20 〜 30										
1	-4.35	1.65	1.65		シルト 暗褐灰〜黄灰			中位	0.8m以深、火山灰多く混じる 含水中位、粘性強	12/5 4.00	1.15	2	1	2	5 30	5								
2	-5.50	1.15	2.80		礫混じり粗砂	黄褐灰		中位	砂は細砂〜粗砂が混じる 礫はφ5〜50mm程の亜角礫〜亜円礫 主体 含水中位		1.45	6	5	4	15 30	15								
3					シルト混じり細砂	淡黄灰〜淡灰		非常に緩い	砂の粒子概ね均等 砂は微細砂〜細砂主体 全体に浮石、火山灰多く混じる 含水中位		2.15													
4					シルト混じり細砂	淡黄灰〜淡灰		非常に緩い			3.15	1 20	1		2 30	2								
5	-8.30	2.80	5.60		シルト混じり細砂	淡黄灰〜淡灰		非常に緩い			3.45													
6	-9.40	1.10	6.70		シルト質細砂	淡黄灰〜淡灰		中位			4.15	1	2	1	4 30	4								
7					シルト質細砂	淡黄灰〜淡灰		中位			4.45													
8					シルト質細砂	淡黄灰〜淡灰		中位	5.15		1	2	1	4 30	4									
9					シルト質細砂	淡黄灰〜淡灰		中位	5.45															
10					シルト質細砂	淡黄灰〜淡灰		中位	6.15		6	4	2	12 30	12									
11					シルト質細砂	淡黄灰〜淡灰		中位	6.45															
12					シルト質細砂	淡黄灰〜淡灰		中位	7.15		10	16	16	42 30	42									
13	-15.71	6.31	13.01		玉石混じり砂礫	暗灰〜淡黄灰		密なく非常に密な	7.45		60 3			60 3	600									
					玉石混じり砂礫	暗灰〜淡黄灰		密なく非常に密な	8.00															
					玉石混じり砂礫	暗灰〜淡黄灰		密なく非常に密な	8.03															
					玉石混じり砂礫	暗灰〜淡黄灰		密なく非常に密な	9.00	60 2			60 2	900										
					玉石混じり砂礫	暗灰〜淡黄灰		密なく非常に密な	9.02															
					玉石混じり砂礫	暗灰〜淡黄灰		密なく非常に密な	10.00	60 3			60 3	600										
					玉石混じり砂礫	暗灰〜淡黄灰		密なく非常に密な	10.03															
					玉石混じり砂礫	暗灰〜淡黄灰		密なく非常に密な	11.00	60 4			60 4	450										
					玉石混じり砂礫	暗灰〜淡黄灰		密なく非常に密な	11.04															
					玉石混じり砂礫	暗灰〜淡黄灰		密なく非常に密な	12.00	60 2			60 2	900										
					玉石混じり砂礫	暗灰〜淡黄灰		密なく非常に密な	12.02															
					玉石混じり砂礫	暗灰〜淡黄灰		密なく非常に密な	13.00	60 1			60 1	1800										
					玉石混じり砂礫	暗灰〜淡黄灰		密なく非常に密な	13.01															

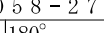
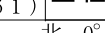
ボーリング柱状図

調 査 名	各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託
-------	----------------------------------

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 192			調査位置	岐阜県各務原市各務山の前町地内						北緯	35° 24' 16.4"			
発注機関	各務原市教育施設整備推進室					調査期間	令和 4 年 12 月 26 日 ~ 4 年 12 月 28 日					東経	136° 53' 32.2"		
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)			主任技師			現場代理人			コ ー 鑑 定 者			ボーリング責任者		
孔口標高	KBM -3.45m	角 	方 向	北 0°  270° 90° 西 東 180° 南	地盤 勾 配		使用 機種	試錐機			D 0 - D		ハンマー 落下用具	半自動型	
総掘進長	12.10m							度	0°	0°	鉛直 90°	水平 0°	エンジン	N F D - 9	

[illegible]

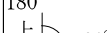
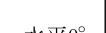
ボーリング柱状図

調 査 名	各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託
-------	----------------------------------

[illegible]

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 195		調査位置		岐阜県各務原市各務山の前町地内					北緯	35° 24' 17.0"	
発注機関	各務原市教育施設整備推進室				調査期間		令和 5年 1月 9日 ~ 5年 1月 16日			東経	136° 53' 34.5"	
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)		主任技師		現代場人		コ鑑ア者		ボーリング責任者			
孔口標高	KBM -2.87m	角  度	方 北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 向	地盤勾配  鉛直 0° 90°	使用機種	試錐機		D0-D		ハンマー 落下用具	半自動型	
総掘進長	11.04m					エンジン		NFD-9		ポンプ	BG-3C	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験					原位試験		試験採取			室内試験(月日)	掘進	
											深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	深 度 (m)	試験名 および結果	深 度 (m)	試験番号	採取方法			
												0 ～ 10	10 ～ 20	20 ～ 30									
1	-4.12	1.25	1.25		シルト	暗褐色～灰		中位	0.5m以深、火山灰多く混じる 含水中位、粘性強	1/11 3.77	1.15	2	4	5	11 30	11	孔内水平載荷試験	4.15 4.45	1951-4 (P)	比重 粒度 液性 塑性	1/11		
2					シルト混じり細砂	淡黄灰～淡灰	緩い～中位	砂の粒子概ね均等 砂は微細砂～細砂主体 全体に火山灰、浮石多く混じる 含水中位	1.45		3	3	4	10 30	10	2.00							
3									3.15		3	2	3	8 30	8	3.00							
4									3.45														
5	-8.02	3.90	5.15		玉石混じり砂礫	暗灰	密なく非常に密な	φ5～50mm程の亜円礫～円礫主体 φ180～600mm程の玉石混入 (コア長60～200mm程で採取) 礫間はシルト混じり砂 全体に密である 含水中位	4.15		3	3	3	9 30	9								
6									4.45														
7									5.15		8	14	17	39 30	39								
8									5.45		60 7			60 7	257								
9									6.00														
10									6.07		60 6			60 6	300								
11	-13.91	5.89	11.04						7.00		60 5			60 5	360								
									7.06														
									8.00	60 7			60 7	257									
									8.05														
									9.00	60 5			60 5	360									
									9.07														
									10.00	60 4			60 4	450									
									10.05														
									11.00														
									11.04														

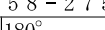
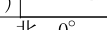
ボーリング柱状図

調 査 名 各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 197		調査位置		岐阜県各務原市各務山の前町地内							北緯		35° 24' 16.4"					
発注機関	各務原市教育施設整備推進室					調査期間		令和 5年 1月 5日 ~ 5年 1月 9日					東経		136° 53' 36.8"				
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)			主任技師		[REDACTED]		現代場人		[REDACTED]		コ鑑定者		[REDACTED]		ボーリング責任者		[REDACTED]	
孔口標高	KBM -2.83m	角 度		方 向		地盤勾配		使用機種	試錐機			D0-D			ハンマー落下用具		半自動型		
総掘進長	12.09m								エンジン			NFD-9			ポンプ		BG-3C		

[illegible]

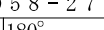
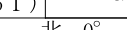
ボーリング柱状図

調 査 名	各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備に伴う地質調査業務委託
-------	----------------------------------

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 214-1			調査位置	岐阜県各務原市各務山の前町地内							北緯	35° 24' 18.0"		
発注機関	各務原市教育施設整備推進室					調査期間	令和 5年 1月 5日 ~ 5年 1月 6日					東経	136° 53' 43.5"		
調査業者名	株式会社朝日土質設計コンサルタント 電話 (058-275-1061)			主任技師			現代理人			コア鑑定者			ボーリング責任者		
孔口標高	KBM -0.71m	角 度		方 向		地盤勾配		使用機種	試錐機	D0-D			ハンマー 落下用具	半自動型	
総掘進長	11.22m								エンジン	NFD-9			ポンプ	BG-3C	

[illegible]